

最終報告に向けた検討項目（案）

【検討の視点】

郵便・信書便分野において、将来にわたって、ユニバーサルサービスが確保され、競争促進により多様で良質なサービスが提供されるよう、両者がともに適切に実現できる枠組みの検討。

1 郵便・信書便の現状及び将来像

郵便・信書便の現状を分析するとともに、引き続き期待される役割や将来性について検討。

- (1) 郵便・信書便を取り巻く環境の変化
- (2) 利用動向の変化
- (3) 将来像

2 ユニバーサルサービスの確保

郵便ネットワークのセーフティネットとしての必要性を踏まえるとともに、更なる郵便・信書便分野における競争促進を図るため、あるべきユニバーサルサービスの方向性について検討。

- (1) 基本的な要素
- (2) 望ましい範囲及び水準
- (3) 維持に係るコスト
- (4) 確保対策

3 郵便・信書便分野における競争促進とあるべき制度

ユニバーサルサービスの確保対策が整備されることを前提として、郵便・信書便分野の競争を促進させ利用者利便の向上に資するためのあるべき制度の方向性を検討。

- (1) 競争促進のあり方
- (2) 一層の競争促進を図るためのあるべき制度の検討

4 その他